

関節の違和感や痛みにお悩みの方は一度ご相談ください

# 変形性関節症

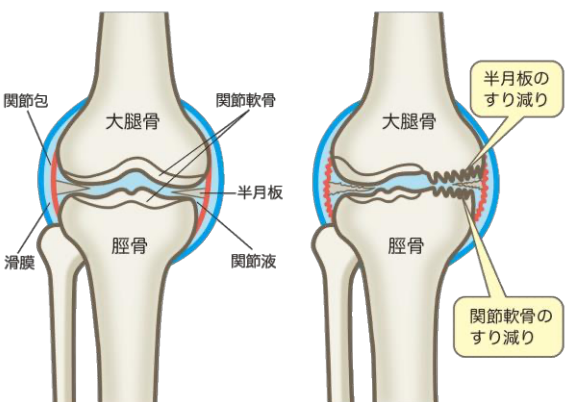
## 変形性関節症とは

関節の軟骨が摩耗し、それによって関節内に炎症が起こって痛みが出る疾患です。  
股関節、膝関節などには特に起こりやすいです。



健康な人の膝関節

変形性膝関節症の人の膝関節



変形性膝関節症

最初の症状は正座ができない、立ち上がりや歩き出しの時の痛み、階段昇降時の痛みなどです。

歳を重ねるにつれて徐々に進行し、痛みや関節のこわばりが強くなっていき、歩行や階段昇降といった日常生活に支障をきたすようになります。膝関節の場合は、膝の内側の軟骨が痛むことが多く、すり減りも発生することにより、O脚に変形してしまいます。

加齢以外の原因としては肥満があげられます。歩行時に、股関節や膝関節には体重の約3~4倍の力がかかるといわれており、変形性関節症の予防や進行を止めるためには、体重をコントロールすることが最も重要です。

## 治療について

治療には**保存的治療**と**手術的治療**があります。  
初期には、薬物療法、ヒアルロン酸関節注射、装具療法などを行います。しかしながら徐々に変形が進行し疼痛が強くなってきた場合は、日常生活にも支障が出てしまうため手術的治療、いわゆる**人工関節手術**（裏面参照）が必要となります。

## 整形外科診療日のご案内

	月	火	水	木	金	土
午前	岡田 恒作 担当医 吉田 理	香川 亮介 米本 直史 倉茂 秀星	岡田 恒作 吉田 理 担当医 装具	神田 1・3・5週 倉茂 2・4週 岡本 直樹 香川 亮介	佐藤 春輔 神田 圭大 装具	神田 圭大 米本 直史 倉茂 秀星
午後					佐藤 春輔	

※月～土曜日 初診及び予約外再診の受付は午前12:00まで、午後16:00まで（土曜午前のみ）となります。



整形外科  
ホームページ



掲示物に関する  
アンケート

お問い合わせ先 048-665-6111 (病院代表)

彩の国東大宮メディカルセンター  
〒365-8505 埼玉県東大宮区東大宮1-1-1  
TEL: 048-665-6111

# 人工関節手術

人工関節置換術とは、すり減った軟骨や傷んだ骨を切除して金属やプラスチックでできた人工の関節に置き換える手術です。

人工股関節は、臼蓋側の金属製のカップ・骨頭、大腿骨側のステムからなります。カップの内側には軟骨の代わりとなるプラスチックでできたライナーがはまるようになっています。骨頭がライナーにはまることで、滑らかな股関節の動きが再現できます。痛みの原因となるすり減った軟骨と傷んだ骨が人工物に置き換えられて痛みがなくなることが期待されます。



変形性股関節症 術前

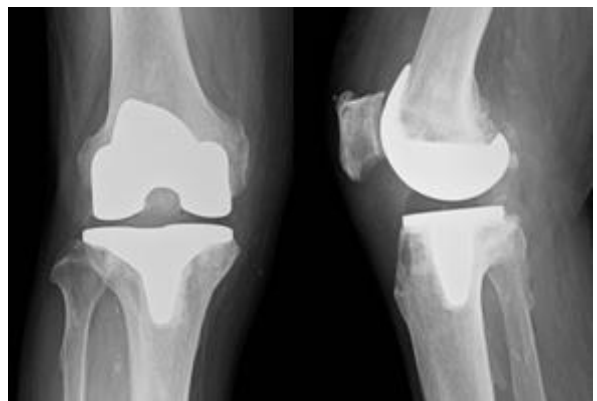


人工股関節置換術 術後

人工膝関節は、すり減った軟骨や傷んだ骨を薄く切除し、金属、セラミック、ポリエチレンでできた人工関節に置き換える手術です。軟骨と骨をとり除く際に、骨・軟骨の切除量、靭帯のバランスなどを調整することによって、O脚の患者さんは下肢をまっすぐに矯正します。痛みの原因をとり除き、人工関節に置き換えることによって、膝の痛みをなくすことが期待されます。



変形性膝関節症 術前



人工膝関節置換術 術後

日本における人工関節手術件数は年々増加しており、これからも増え続けることが予想されております。当院においては手術翌日からリハビリを始め、おおむね手術後3週間程度で退院となります。必要であれば外来でのリハビリも継続して行います。